

春日部市との環境コミュニケーション 実施報告書

～春日部市の環境への取り組みを知ろう～

彩の国環境大学修了生の会
化学物質部会

彩の国環境大学修了生の会は、2022年7月13日に春日部市との環境コミュニケーションを実施しました。当会にとって、行政との環境コミュニケーションは初めてのケースです。

1. 開催の目的

春日部市はエコアクション21認証取得、ゼロカーボンシティ宣言等、積極的に環境施策を展開しています。当会会員は、春日部市も含めて埼玉県に広く居住しています。先進的に取り組んでいる春日部市との環境コミュニケーションにより市の環境対策を知り、地元を持ち帰ることが出来れば大変役に立つと考えました。

2. 開催の経緯

当会は、「かすかべ環境ネットワーク」の会員として活動しています。当会から春日部市環境政策課へ環境コミュニケーションの開催を申し入れ、埼玉県大気環境課の働きかけもあり実現しました。

3. 成果

参加者は当会会員、かすかべ環境ネットワーク、春日部市、埼玉県の合計24名と盛況でした。市の事業紹介後の質疑応答時間を充分に取り、市の環境対策について理解を深めることが出来ました。

特に、エコアクション21の取り組み、廃棄物処理場における化学物質使用管理状況、ごみの減量等について春日部市の取り組みを知り、地元を持ち帰ることが出来たのは大きな成果でした。また、化学物質に関しては、埼玉県より「災害時を想定しての化学物質の管理」について説明がありました。

これらは私たちの理解を深めるのみならず、さらに、地元行政の環境への取り組みに一層の理解と関心を深め、自らの関与を強めるような結果になれば、正に大きな成果と言えます。

4. おわりに

当会は企業との環境コミュニケーションを埼玉県に働きかけてきましたが、このところ開催は難しい状況にありました。今回のような形で行政との環境コミュニケーションが実現したのは、大変有意義です。

今回は企業の参加がありませんでしたが、「環コミに定型なし」と言われます。形態にこだわらず開催し、継続してより多くの人に参加するのが大切と考えます。

実施概要

開催日時	2022年7月13日(水) 14:00～16:00
会場	春日部市市民活動センター ぽぽら春日部 4階 会議室1+2 (春日部市南一丁目1番地7号)
主催	彩の国環境大学修了生の会
参加者	24名 (春日部市環境政策課 3名、埼玉県大気環境課 2名、かすかべ環境ネットワーク 2名、彩の国環境大学修了生の会 17名)
内容	環境コミュニケーション ～春日部市の環境への取り組みを知ろう～ (1) 開会 14:00～14:10 (2) 春日部市の事業紹介(環境に関する施策状況) 14:10～14:50 かすかべし出前講座 行政編 No.389 「春日部市環境基本計画について」 配布資料「第2次春日部市環境基本計画・概要版」 (3) 休憩 15:00～15:10 (4) 質疑応答、他 15:10～16:00 事前質問、および、会場からの質問への回答、水質 BOD パックテスト (5) 閉会 16:00 <別紙1参照>
アンケート結果	<別紙2参照>
春日部市様、埼玉県様のコメント	<別紙3参照>
開催風景	<別紙4参照>

【環境コミュニケーションの内容】 ～春日部市の環境への取り組みを知ろう～

(1) 開会挨拶 (彩の国環境大学修了生の会 会長)

(2) 春日部市の事業紹介 出前講座 行政編 No.389 「春日部市環境基本計画について」
配布資料 「第2次春日部市環境基本計画・概要版」

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/material/files/group/31/gaiyouban.pdf>

参考 春日部市 HP 第2次春日部市環境基本計画

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/soshikikarasagasu/kankyoseisakuka/gyomuannai/2/3/3846.html>

- ① 春日部市の紹介
- ② 環境基本計画の位置づけ
- ③ 第2次春日部市環境基本計画と実施状況
- ④ 春日部市地球温暖化対策実行計画
- ⑤ エコアクション21

(3) 質疑応答

- ① 事前質問への回答
- ② 会場からの質問への回答

(4) 水質 BOD パックテスト

質疑応答の時間を利用し、春日部市様が「水質 BOD パックテスト」の実演を行ないました。

(5) 閉会挨拶 (彩の国環境大学修了生の会 副会長)

【アンケート結果】

環境コミュニケーション当日にアンケート用紙を配付、閉会后に回収しました。

アンケート回答 14 通

設問1 環境コミュニケーションという言葉をご存じでしたか？

→ 知っていた 14、初めて知った 0

設問2 これまでに、環境コミュニケーションに参加したことがありますか？

→ 3回以上参加 8、1回以上参加 3、今回初めて参加 3

設問3 今回の環境コミュニケーションの内容はいかがでしたか？

→ とてもよかった 7、よかった 3、ふつう 2、よくなかった 1

設問4 ご感想ご意見、気がついたこと等がありましたら、記入をお願いします。

- ・質疑応答の時間が充分とられ、ていねいで分かりやすい回答をいただけて大変よかった。
- ・それぞれの町の人達に刺激を与える機会を作って欲しい。
- ・今後、他の自治体、他の地域でも開催していただきたい。
- ・春日部市が行動している具体例を知る良い機会となった。
- ・市(行政)と市民(県民)の意見交換の場を持つということで、大変有意義と思った。
- ・県からの参加があったのはとてもよかった。
- ・事前質問に対して県からも回答がいただけたのは大変よかった。
- ・ほとんどが市の事業紹介で、環コミの意味合いがあまり感じられませんでした。
- ・水質 BOD、パックテストの実演はとても興味深かった。
- ・今後、他の自治体、企業との実施に取り組んで行きましょう。
- ・これからも、企業や自治体への働きかけを続けて、開催に努力してください。

【春日部市 環境政策課様からのコメント】

環境コミュニケーションを通じて参加者の皆様の深い知見に驚き、また受講されている様子からも環境へのご理解及びご配慮を感じることができました。

環境政策課では、今後もこのような環境について学ぶ機会を設け、市民の方や事業者を通じて地域社会と連動したワークショップを継続していきたいと考えております。

【埼玉県 大気環境課様からのコメント】

この度は、貴会主催の環境コミュニケーションにお招きくださり、ありがとうございました。

今回の環境コミュニケーションは、化学物質関連法令においては事業者としての側面も併せ持つ行政側と一般の県民・市民が、環境に関する取組について情報を共有し意見交換を行うというものであり、大変貴重な機会に参加させていただきました。

当課としましても、環境コミュニケーションを推進する取組を行っております。今後とも、環境行政の推進につきまして、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

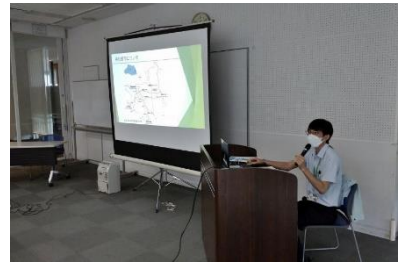
【開催風景】



修了生の会 会長挨拶



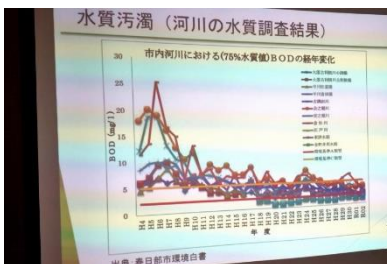
春日部市 挨拶



春日部市の事業紹介 (1)



春日部市の事業紹介 (2)



春日部市の事業紹介 (3)



県大気環境課からも参加



会場の外側から



水質 BOD パックテスト(1)



水質 BOD パックテスト(2)



県大気環境課から回答



閉会 副会長挨拶